

＜発行者＞

宮城県教育庁
高校教育創造室
県立高校開設準備第二班
TEL : 070-9350-9820



開設準備だより

基本理念：「食」をテーマとした様々な学びを展開

おおさきそうせい

校名が(仮称)大崎創成高校に選定されました!

いよいよ、来年4月に開校する新設校の校名が選定されましたので、お知らせします。

「大崎」は新しい学校の所在地を示し、「創成」は再編対象校の松山高等学校・鹿島台商業高等学校・南郷高等学校の学びを継承し、これからの社会で必要な専門的な知識や技術を身に付け、地域社会の活性化に貢献できる人材を育成するという意味が込められています。

また、専門科目で「農業・家庭・商業」の各分野を学ぶことができ、「食」をテーマとする専門教育を展開し、社会的・職業的自立に必要な能力を持った生徒を育成することを目指す学校の特色を表しています。

なお、正式には今月の県議会での条例改正で決定されることになります。

来春、いよいよ開校します!

最新情報はこちら!



県立高校開設準備第二班
HP二次元コード



- 学科名称 (仮称) アグリ・フード・ビジネス科
- 募集定員 160名(一括募集)
- 設置課程 全日制・単位制

- 多彩な学校設定科目の設置
- 単位制による少人数指導
- 多様化する生徒のサポート体制の充実
- 多様な進路に向けた指導体制



- 地域や企業等と連携したカフェ運営
- 高校間・異校種間連携
- 農業×家庭×商業の連携による探究学習の充実
- 産官学連携による地域ブランドの創出



- 「育てる・つくる・販売」などの体験学習
- 世界農業遺産大崎耕土に関する学習
- 生きた知識・技術を習得
- 世代間交流による体験学習



地域に開かれた学校づくり!

第1回地域パートナーシップ会議を開催しました

1月28日(水)に、第1回地域パートナーシップ会議を開催しました。地域住民の代表者、行政関係者、企業等の関係者8名を委員として委嘱し、新設校の地域資源を活用した教育プログラムの開発や、地域ブランドの創出、更には、地域と連携・協働したカフェ運営の方法等について、それぞれの視点からご意見を頂戴しました。今後、頂いたご意見も参考として、更に魅力ある学校づくりを検討してまいります。



県内専門高校初! 制服の自由化について

新設校の制服については、近隣中学校の生徒を対象としたアンケート等も実施して協議した結果、自由化とすることになりました。生徒の多様性やジェンダーフリーに配慮し、通常時は清潔感があり、社会的規範に反しないものとしします。但し、正装時(儀式や式典等)については、ブレザー等のジャケットを着用することを検討しています。詳細については、引き続き、協議していきます。



注目! 部活動の設置について

部活動については、再編対象校の生徒や教職員を対象にアンケート等を実施して協議した結果、開校初年度は、「サークル活動」や「愛好会」等の活動を設置することにしました。加入については任意として、入学後にアンケート調査等を実施して、設置する活動を決定する予定です。その後、活動の状況を見ながら、段階的に部活動に移行するかを検討します。

